

第 425 回

問題 1

$a_k = \sqrt{n + \sqrt{n+k}}$  とおく。ただし、 $k$  は自然数とする。次の問いに答えよ。

- (1)  $a_5, a_6, a_7$  が整数となるとき、 $a_5, a_6, a_7$  の値とそのときの  $n$  の値を求めよ。  
 (2)  $a_k = k$  のとき、 $n$  を  $k$  で表せ。

解答

(1)

[I]  $k$  が自然数、 $\sqrt{n + \sqrt{n+k}}$  が非負整数ならば、 $n$  は整数であることを示す。

証明  $\sqrt{n+k} = l$  (有理数) とおくと、 $k = l^2 - n$  は自然数である。…①

このとき、 $a_k = \sqrt{n+l}$  は非負整数だから、 $a_k^2 = n+l$  も非負整数である。…②

①+②より、 $k + a_k^2 = l(l+1)$  は自然数である。…③

③より、 $l(l+1)$  が自然数なので、 $l$  は自然数である。

このとき、① (または②) より、 $n$  は整数である。終

[II]  $a_k$  ( $k=5, 6, 7$ ) が整数となるとき、 $a_k = \sqrt{n + \sqrt{n+k}}$  …④と表されるから、 $a_k$  は非負整数である。  
 $\therefore a_k \geq 0$

④の両辺を 2 乗して移項すると、 $a_k^2 - n = \sqrt{n+k}$

さらに両辺を 2 乗して移項すると、 $n^2 - (2a_k^2 + 1)n + a_k^4 - k = 0$  …⑤

この 2 次方程式の判別式を  $D$  とおくと、 $n$  は整数 (有理数) であるから、

$D = (2a_k^2 + 1)^2 - 4(a_k^4 - k) = 4(a_k^2 + k) + 1 = d^2$  ( $d$  は自然数) とおける。

移項すると、 $4(a_k^2 + k) = (d-1)(d+1)$

$(d+1) - (d-1) = 2$  より、 $4(a_k^2 + k)$  を差が 2 の 2 数の積にすると、

$k=5, 6, 7$  であるから、 $4 < a_k^2 + k$  より、 $4 = d-1$ 、 $a_k^2 + k = d+1$  の場合に限る。

( $\because$ )  $2 = d-1$ 、 $2(a_k^2 + k) = d+1$  や  $1 = d-1$ 、 $4(a_k^2 + k) = d+1$  のときは、2 数の差が 2 を超えてしまうから。

前式より、 $d=5$  このとき後式より、 $a_k^2 = 6 - k$  …⑥

[1]  $k=5$  のとき、⑥より、 $a_5^2 = 1$   $a_5 \geq 0$  より、 $a_5 = 1$  ⑤より、 $n^2 - 3n - 4 = 0$   $\therefore n = -1, 4$

このうち、④を満たすのは、 $n = -1$

[2]  $k=6$  のとき、⑥より、 $a_6^2 = 0$   $a_6 \geq 0$  より、 $a_6 = 0$  ⑤より、 $n^2 - n - 6 = 0$   $\therefore n = -2, 3$

このうち、④を満たすのは、 $n = -2$

[3]  $k=7$  のとき、⑥より、 $a_7^2 = -1$  これを満たす非負整数はない。

[III] 次の設問 (2) より、 $a_k = k$  の場合を考えてみると、⑤より、 $n^2 - (2k^2 + 1)n + k(k-1)(k^2 + k + 1) = 0$

因数分解すると、 $\{n - k(k-1)\}\{n - (k^2 + k + 1)\} = 0$   $\therefore n = k(k-1)$ 、 $k^2 + k + 1$

このうち、④を満たすのは、 $n = k(k-1)$

$k=5, 6, 7$  とすると、

$a_5 = 5$ 、そのとき、 $n = 5 \cdot 4 = 20$  ;  $a_6 = 6$ 、そのとき、 $n = 6 \cdot 5 = 30$  ;  $a_7 = 7$ 、そのとき、 $n = 7 \cdot 6 = 42$

以上、[II]、[III] をまとめると、

$a_5$  が整数になるとき,  $(a_5, n) = (1, -1), (5, 20)$  答

$a_6$  が整数になるとき,  $(a_6, n) = (0, -2), (6, 30)$  答

$a_7$  が整数になるとき,  $(a_7, n) = (7, 42)$  答

(2) (1) の [III] より,  $n = k(k-1)$  答

補足  $n = k(k-1)$  のとき,

$$k = \sqrt{n+k} = \sqrt{n+\sqrt{n+k}} = \sqrt{n+\sqrt{n+\sqrt{n+k}}} = \sqrt{n+\sqrt{n+\sqrt{n+\sqrt{n+k}}}} = \dots \text{となる。}$$

問題2

$x > 0, y > 0$  のとき,  $\frac{7x^2 + 8xy + y^2}{x^2 + y^2}$  の取りうる値の範囲を求めよ。

解答  $\frac{y}{x} = z$  ( $z > 0$ ) とおくと, 与式 =  $\frac{7 + 8 \cdot \frac{y}{x} + \left(\frac{y}{x}\right)^2}{1 + \left(\frac{y}{x}\right)^2} = \frac{7 + 8z + z^2}{1 + z^2} = f(z)$  とおく。

$$f'(z) = \frac{(z^2+1)(2z+8) - (z^2+8z+7) \cdot 2z}{(z^2+1)^2} = -\frac{4(z+2)(2z-1)}{(z^2+1)^2} = 0 \text{ とおくと, } z > 0 \text{ のとき, } z = \frac{1}{2}$$

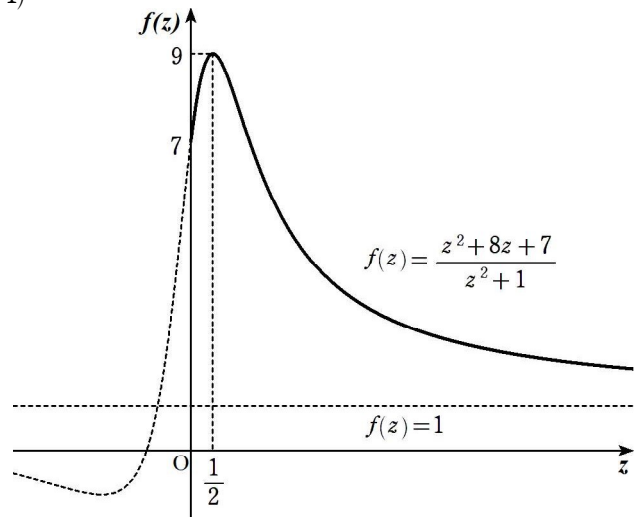
$$\lim_{z \rightarrow \infty} f(z) = \lim_{z \rightarrow \infty} \frac{\frac{7}{z^2} + \frac{8}{z} + 1}{\frac{1}{z^2} + 1} = 1$$

$z$	0	...	$\frac{1}{2}$	...	$\infty$
$f'(z)$		+	0	-	
$f(z)$	7	↗	9	↘	1

上の増減表により,  $f(z)$  の値域は,  $1 < f(z) \leq 9$

等号は,  $z = \frac{y}{x} = \frac{1}{2}$  i.e.  $x = 2y$  のとき。

$$\text{よって, } 1 < \frac{7x^2 + 8xy + y^2}{x^2 + y^2} \leq 9 \text{ 答}$$



別解1  $x = r \cos \theta, y = r \sin \theta$  ( $r > 0, 0 \leq \theta < 2\pi$ ) とおくと,  $x > 0, y > 0$  より,  $0 < \theta < \frac{\pi}{2}$  である。

このとき,

$$\text{与式} = \frac{7r^2 \cos^2 \theta + 8r^2 \cos \theta \sin \theta + r^2 \sin^2 \theta}{r^2} = 1 + 6 \cos^2 \theta + 8 \sin \theta \cos \theta = 1 + 6 \cdot \frac{1 + \cos 2\theta}{2} + 4 \sin 2\theta$$

$$= 4 + 4\sin 2\theta + 3\cos 2\theta = 4 + 5\sin(2\theta + \alpha) = z \text{ とおく。}$$

$$\left(\cos \alpha = \frac{4}{5}, \sin \alpha = \frac{3}{5}, \frac{\pi}{6} < \alpha < \frac{\alpha}{4}\right)$$

$$0 < \theta < \frac{\pi}{2} \text{ より, } \alpha < 2\theta + \alpha < \pi + \alpha$$

$$2\theta + \alpha = \alpha \text{ のとき, } \theta = 0 \quad z = 4 + 5 \cdot \frac{3}{5} = 7$$

$$2\theta + \alpha = \frac{\pi}{2} \text{ のとき, } \theta = \frac{\pi}{4} - \frac{\alpha}{2} \quad z = 4 + 5 \cdot 1 = 9$$

$$2\theta + \alpha = \pi + \alpha \text{ のとき, } \theta = \frac{\pi}{2} \quad z = 4 + 5\left(-\frac{3}{5}\right) = 1$$

右の  $z = 4 + 5\sin(2\theta + \alpha)$  のグラフより,

$z$  の値域は,  $1 < z \leq 9$

$$\text{よって, } 1 < \frac{7x^2 + 8xy + y^2}{x^2 + y^2} \leq 9 \quad \text{答}$$

なお, 等号は,

$$x = r\cos\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\alpha}{2}\right) = r\sqrt{\frac{1 + \cos\left(\frac{\pi}{2} - \alpha\right)}{2}} = r\sqrt{\frac{1 + \sin \alpha}{2}} = r\sqrt{\frac{1 + \frac{3}{5}}{2}} = \frac{2}{\sqrt{5}}r,$$

$$y = r\sin\left(\frac{\pi}{4} - \frac{\alpha}{2}\right) = r\sqrt{\frac{1 - \cos\left(\frac{\pi}{2} - \alpha\right)}{2}} = r\sqrt{\frac{1 - \sin \alpha}{2}} = r\sqrt{\frac{1 - \frac{3}{5}}{2}} = \frac{1}{\sqrt{5}}r \text{ のとき,}$$

i.e.  $x:y=2:1$  より,  $x=2y$  のとき。

**別解 2**  $\frac{7x^2 + 8xy + y^2}{x^2 + y^2} = z$  とおく。

$$z = 1 + \frac{6x^2 + 8xy}{x^2 + y^2} > 1 \quad \dots \text{①である。} (\because x > 0, y > 0 \text{ より, } \frac{6x^2 + 8xy}{x^2 + y^2} > 0 \text{ であるから。})$$

また,  $\frac{y}{x} = t$  とおくと,

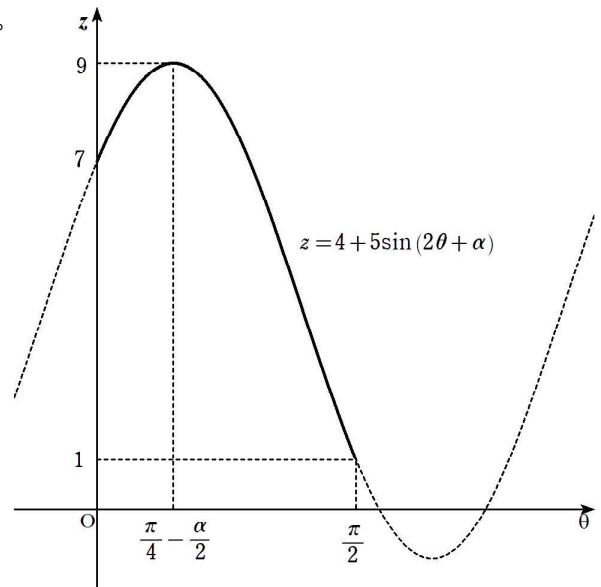
$$z = 1 + \frac{6 + 8t}{1 + t^2} = 1 + \frac{2}{\frac{t^2 + 1}{4t + 3}} = 1 + \frac{2}{\frac{1}{4}t - \frac{3}{16} + \frac{25}{4t + 3}} = 1 + \frac{32}{4t + 3 + \frac{25}{4t + 3} - 6}$$

ここで,  $4t + 3 > 0, \frac{25}{4t + 3} > 0$  より, 相加平均, 相乗平均の関係から,

$$\frac{(4t + 3) + \frac{25}{4t + 3}}{2} \geq \sqrt{(4t + 3) \cdot \frac{25}{4t + 3}} = 5 \text{ より, } 4t + 3 + \frac{25}{4t + 3} \geq 10 \text{ であるから, } z \leq 1 + \frac{32}{10 - 6} = 9 \quad \dots \text{②}$$

等号は,  $4t + 3 = \frac{25}{4t + 3}$  のとき,  $4t + 3 = 5 \quad \therefore t = \frac{y}{x} = \frac{1}{2}$  i.e.  $x = 2y$  のとき。

$$\text{よって, ①, ②より, } 1 < z \leq 9 \text{ であるから, } 1 < \frac{7x^2 + 8xy + y^2}{x^2 + y^2} \leq 9 \quad \text{答}$$



別解3  $\frac{7x^2+8xy+y^2}{x^2+y^2} = k$  とおく。

$k = 1 + \frac{6x^2+8xy}{x^2+y^2} > 1$  …①である。 ( $\because x > 0, y > 0$  より,  $\frac{6x^2+8xy}{x^2+y^2} > 0$  であるから。)

また,  $\frac{y}{x} = t$  とおくと,  $\frac{7x^2+8xy+y^2}{x^2+y^2} = \frac{7+8t+t^2}{1+t^2} = k$  より,  $(k-1)t^2 - 8t + k - 7 = 0$  …②

①より,  $k \neq 1$  であるから,  $t$  についての2次方程式②の判別式を  $D$  とおくと, 実数解をもつから,  $D \geq 0$  である。

$\frac{D}{4} = (-4)^2 - (k-1)(k-7) = -(k+1)(k-9) \geq 0$  より,  $-1 \leq k \leq 9$  …③

①, ③より,  $1 < k \leq 9$

等号は, ②で  $k=9$  とおくと,  $2(2t-1)^2=0$  より,  $t = \frac{y}{x} = \frac{1}{2}$  のとき, i.e.  $x=2y$  のとき。

よって,  $\frac{7x^2+8xy+y^2}{x^2+y^2}$  の取りうる値の範囲は,  $1 < \frac{7x^2+8xy+y^2}{x^2+y^2} \leq 9$  ㊦

問題3

$x > 0, y > 0, z > 0$  のとき,  $\frac{xyz}{y^2z^2+x^2z+3x^2+y^2}$  の最大値を求めよ。

解答 与式 =  $\frac{xyz}{(z+3)x^2+(z^2+1)y^2}$

ここで,  $x > 0, y > 0, z > 0$  より, 相加平均  $\geq$  相乗平均を適用すると,

$$(z+3)x^2+(z^2+1)y^2 \geq 2\sqrt{(z+3)x^2 \cdot (z^2+1)y^2} = 2xy\sqrt{(z+3)(z^2+1)}$$

等号は,  $(z+3)x^2=(z^2+1)y^2$  …①のとき。

$$\therefore \text{与式} \leq \frac{xyz}{2xy\sqrt{(z+3)(z^2+1)}} = \frac{1}{2\sqrt{(z+3)\left(1+\frac{1}{z^2}\right)}}$$

ここで,  $(z+3)\left(1+\frac{1}{z^2}\right) = f(z)$  とおき, 最小値を求める。

$$f'(z) = 1 \cdot \left(1+\frac{1}{z^2}\right) + (z+3) \cdot \left(-\frac{2}{z^3}\right) = \frac{(z-2)(z^2+2z+3)}{z^3} = 0 \text{ とおくと, } z=2$$

右の増減表により,  $z=2$  のとき,  $f(z)$  の最小値は  $\frac{25}{4}$  となるから,

$$\frac{xyz}{y^2z^2+x^2z+3x^2+y^2} \text{ の最大値は, } \frac{1}{2\sqrt{\frac{25}{4}}} = \frac{1}{5}$$

$z$	0	...	2	...	$\infty$
$f'(z)$		-	0	+	
$f(z)$	$\infty$	$\searrow$	$\frac{25}{4}$	$\nearrow$	$\infty$

等号は,  $z=2$  のとき, ①より,  $(2+3)x^2=(2^2+1)y^2$   $x > 0, y > 0$  より,  $x=y$  のとき。

よって, 最大値は,  $\frac{1}{5}$  ( $x=y, z=2$  のとき) ㊦

(2023/4/10 ジョーカー)